

# 大阪府熊取町における基本計画の概要

## 計画のポイント

熊取町はこれまで住宅都市として発展し、更には大学・研究機関が集積する「学園文化都市」を形成してきた。これらを踏まえ、住環境への影響を最小限に抑えつつ、就職期層の若者の就労を促進するとともに、女性の労働力率が年々上昇していることや、子育て世帯の転入超過が続いていることも踏まえ、子育て世代が働きやすい環境の充実を図れるような企業の誘致を推進する。

本町の特産品としては、農作物は玉ねぎ、水ナス、ふき、里芋などがあり、近年ではブルーベリーの栽培も行われ、これらを活用した6次産業化にも期待が高まっていることから、これらを支援する。工業分野では、綿スフ織物とタオル製造、金属製品製造業が行われており、高付加価値製品の開発も進められ、また、関西国際空港や阪和自動車道のインターチェンジへの近接性など立地条件を活用し、卸売・小売、運輸・物流分野においても、付加価値の高いサービスを提供する事業所が集積することにより、成長への好循環の実現と地域経済の活性化をめざす。

## 促進区域

大阪府熊取町

## 経済的効果の目標

1件あたり平均68.89百万円の付加価値額を創出する地域経済牽引事業を1件創出し、これらの地域経済牽引事業が促進区域で1.25倍の波及効果を与え、促進区域で86.1百万円の付加価値を創出することを目指す。

## 地域経済牽引事業の承認要件

### 【要件1：地域の特性を活用すること】

- ①熊取町の農産物をはじめとする特産品等を活用した、農林水産・地域商社分野
- ②熊取町の繊維産業や金属製品製造等の産業集積を活用した、成長ものづくり分野
- ③熊取町の幹線道路等の充実した交通インフラを活用した、卸売・小売、運輸・物流関連産業分野

### 【要件2：高い付加価値を創出すること】

- ・付加価値増加分：68.89百万円超

### 【要件3：いずれかの経済的効果が見込まれること】

- 売上：1%以上増加
- 雇用者数：2%以上増加
- 雇用者給与等支給額：3%以上増加

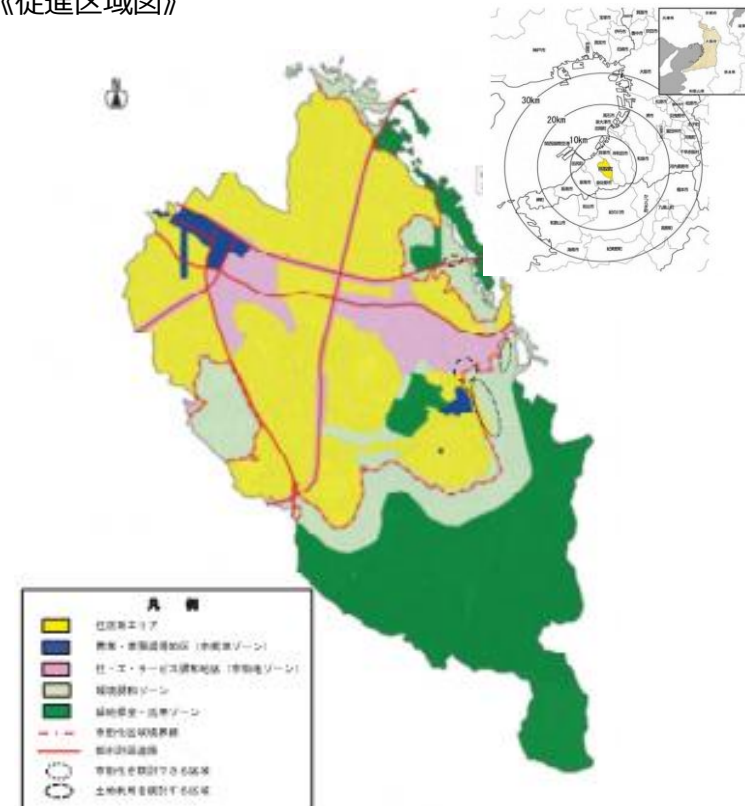
## 制度・事業環境の整備

熊取町産業活性化基金事業補助金、投資促進優遇税制、情報処理の促進のための環境の整備 など

## 地域経済牽引支援機関

熊取町商工会、熊取町農業委員会、金融機関（株式会社池田泉州銀行、株式会社紀陽銀行、きのくに信用金庫）、日本政策金融公庫、ものづくりビジネスセンター大阪（MOBIO）、地方独立行政法人大阪産業技術研究所、公益財団法人大阪産業局、大阪信用保証協会

《促進区域図》



## 計画期間

計画同意の日（令和8年3月27日）から令和12年度末日まで